



# 総社中学校 新校舎完成

## CONTENTS

- 世界の命を救う3者協定 ..... 6
- 『広報そうじゃ』のロゴがチェンジ ..... 8
- クローズアップ市政 ..... 10
- お知らせ ..... 14
- 輝いている人 ..... 29
- フォトニュース ..... 30

2013  
平成25年  
No.103

# 10



平成25年10月号  
平成25年10月1日発行  
No.103

発行／総社市役所 編集／企画課広報広聴係  
電話0866(92)8214  
Eメール kihakuci@city.soja.okayama.jp

〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号  
広報誌の配布 電話0866(92)8218 [総務課]  
総社市役所のホームページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト



9月8日、高杉こどもクリニック(井手)で行われた日本語教室。ブラジル人や中国人などの受講生15人が、医療機関にかかった際に症状を伝えるために必要な日本語を実践形式で勉強した。

## 外国人人口 国籍を越え 共に支えあうまちづくり

総社市の外国人人口は、平成25年4月1日現在738人。総人口の1.1%を占めています。ブラジル人が最も多く279人で、次いで中国人の237人となっています。

ピークだった平成20年度に比べ604人減少。リーマンショック後の不景気で職を失い、帰国せざるを得ない状況になったためです。

しかし、年々減ってはいるものの、今も多くの外国人が暮らす総社市。言葉や文化・習慣などの違いにより、地域から孤立しがちな外国人住民が多くいます。そのため、市では外国人住民が安心して快適に暮らせ、過ごせるまちづくりに取り組んでいます。

市役所に外国人通訳・相談員を配置。行政手続を補助したり、生活相談に応じたりして

います。ハローワーク総社や市教育委員会にも通訳を配置。就労や小・中学校での学習を支援しています。また、日本語教室を開設。日本語だけでなく生活に必要な防災や医療に関する知識、日本の文化・習慣などを指導しています。

一方、市内にあるブラジル人を中心としたコミュニティ組織「総社ブラジリアンコミュニティ&インターナショナルフレンズ」は、地域のイベントや活動に積極的に参加。身近な異文化交流を深めています。

市では今後も、多文化が豊かに共生するまちを目指し、国籍や文化の違いにかかわらず同じ地域住民として互いに理解しあい、共に支えあえるまちづくりを進めていきます。

## 地域に根ざした学び舎がお披露目

